

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1211	単位数	2
担当者名	村松 祐二	開講セメスター	第6セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	演習	到達目標	G,H	実務経験	無
ナンバリング	HSe603	DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

● 授業のねらい

日頃目にする企業も、改めてその事業内容や特徴を尋ねられると、途端にわからなくなるものです。就職活動が本格化する時期を迎えて、すでに経験した人も少なくないでしょう。ゼミナールでは、こうした私たちの日常生活に不可欠な諸企業の構造やビジネスモデル、その企業が市場でどのように環境適応しているのかを競争戦略の視点から学びます。また卒論のテーマについても考えてみましょう。

● 到達目標

ビジネスを経営戦略の視点から考える訓練をとおして、経営学的な知識の習得と応用、課題の発見・解決能力を身につけます。

● 授業内容

- 1週目 経営戦略論を学ぶためのガイダンス
- 2週目 「ジョブの再定義」と「制約外し」。
- 3週目 戦略モデルと収益モデル。
- 4週目 突き抜けるロジック。
- 5週目 クリエイティブな作戦。
- 6週目 原理を逆手に取る。
- 7週目 データ経営と経済性原理。
- 8週目 ビジネスモデルのコンテキスト。
- 9週目 妥当性。
- 10週目 正当性。
- 11週目 競争優位の活動システム。
- 12週目 活動システムの部分化。
- 13週目 「今日の強さ」と「明日の不安」。
- 14週目 「次」の設計。
- 15週目 非連続な進化。勝ち続けるロジック。
- 16週目 15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

テキストの内容を全員で丁寧に理解する方式でゼミを進めるので、テキスト各章末にあげられている文献が基本的な参考文献となります。また『週刊ダイヤモンド』『週刊東洋経済』『日経ビジネス』『週刊エコノミスト』等ビジネス誌の特集記事も参考になります。こうした文献・資料には図書館等で可能な限り目をとめてください。

予習) 毎週、新聞1週間分の経済記事を読みましよう。(60分程度)
 (復習) 毎週、上記ビジネス4誌の中から、目に留まった記事を読みましよう。(60分程度)

● 成績評価の方法・基準

各自の取り組みから評価します。具体的には既存企業の存続を困難化させるシステムの理解度が評価の基準となります。

● 履修上の留意点

経済ニュース、特に新聞の経済欄は必読ですし、ビジネス誌も薦めます。

● 課題に対するフィードバックの方法

課題に対しては事実や論理に基づく論述式表現による応え方が求められます。その都度、考え方や具体的表現方法について解説をおこないます。

● テキスト

根来龍之『事業創造のロジック』（日経BP社）1,870円

● 参考書

チャン・キム、レネ・モボルニュ『新版 ブルー・オーシャン戦略』（ダイヤモンド社）2,200円

● 更新日付

2024/03/15 11:11